

平成29年度前期

「学生による授業評価」報告書

倉敷市立短期大学 自己評価委員会

自己点検評価専門部会

## 1 はじめに

本報告書は、平成29年度前期「学生による授業評価」および「教員の自己点検レポート」の結果をまとめたものである。今回も、非常勤講師を含めた全教員の授業を対象に授業評価を行った。

実施に際しては、混乱やトラブルがあったという報告はなく、評価そのものは順調に行われたように見える。しかし、実際に授業評価アンケートの回収は前年度委員会にて行われており、アンケート提出も100%の科目数ではない状況での引継ぎであった。また、教員の自己点検レポートの提出も100%ではなく、非常勤講師も含め、回収率100%を目指すための手立てが必要と思われる。授業評価の必要性の認識は学内に定着しつつあるものの、授業評価の必要性と大学教員としての義務や啓蒙という説明は、一部ではあるが教員の入れ替わりもあるために、数年に1度は必要なのではないかと思われる。

また、少人数クラスでの授業評価の在り方については、平成24年度より受講者2名以下（受講者なし、受講者1名、受講者2名）の場合は、提出は極力求めるが強制はしないという方針で調査用紙の回収を実施している。教員と学生とがほぼマンツーマンで授業を行うという特殊な形態では、学生個人が特定されやすく、学生に不利益を生じてはならないことや、他の授業と同様の授業評価が適切かどうかを問う声が委員会に寄せられたためである。

現委員会としては、学生が評価の仕組みをよく理解したうえで、実施協力の申し出があった場合は、実施すべきであると判断している。授業評価を必ずしも必要としない理由は、学生1名以下という特殊な状況や授業の実施形態の多様性に、量的尺度のみの現行の方法が対応できておらず、学生に不利益をもたらす恐れがあるためである。

この問題を回避する方法としては、専攻科特別研究をはじめとする必修の少人数クラスは、個々の授業単位ではなく、同名の授業全部をひとまとめにした評価を行うなどの対応が考えられる。また、単独に実施している少人数クラスでは、質的な評価を採り入れる等の改善方法も検討すべきであろう。いずれにしても、授業と名のつくものであればすべて、学生からの評価を受けることで改善をはかることが原則であることは言うまでもない。いくつかの改善策を検討して、評価結果のWEB公開の実施の検討とあわせて、委員会に課題として申し送りたいと考える。

## 2 全体の概要

### 1 学生による授業評価

#### 1-1 はじめに

本学は、平成20年度前期から、非常勤講師を含む全教員の全授業を対象にした、学生による授業評価に着手した（それまでは常勤教員が自分の授業の一部を選んで実施していた）。この評価は、個々の授業内容や方法の改善を通して、大学全体の教育力を高めることを目的として、前後期の授業終了時に実施されている。

1-2 本授業評価の目的は、(1)教育内容や方法の改善、(2)成果や課題の蓄積、(3)学生をはじめとするステークホルダーに向けての説明責任、(4)学生の学習態度の反省と学習意欲の向上を図ることである。

授業評価票（別紙1）は、授業に対する学生自身の自己評価として、出席状況や学習に対する意欲、課外学習の状況などを自己評価するセクションと、授業の内容や授業の方法について学生が評価するセクションとの2部構成になっている。また、授業の特性が評価に反映されるように、教員が任意に設問を追加することもできる。さらに、自由記述欄も設けてあり、学生は、授業に関する意見や感想を自由に記載してよいことになっている。

#### 2 集計と結果のフィードバック

集計結果は、全体のデータをまとめるとともに、個々の授業別結果（サンプルは別紙2）を授業担当教員にもどし、教員による自己点検レポート作成の基礎資料としている。各授業の各項目について、大学全体の5段階の平均値が示されており、自身の評価と全体の評価を比較しやすいように工夫されている。

#### 3 教員による「自己点検レポート」の作成

常勤・非常勤を問わず、本学の全教員は、学生による授業評価結果をもとに、全ての授業についての「自己点検レポート」を提出（サンプルは別紙3）する。自己点検レポートは、「学生に対する真摯な対応」と「学生のアンケート結果を授業の改善や教育力向上に役立てること」を目的に、教員が自らの授業をふり返り、気づきや改善点などを400字程度のレポートにて提出してもらう制度である。具体的には、学生による授業評価結果を踏まえ、以下の点について自己点検することになっている。

1 前回からの改善点（前回調査時の課題がどのような方法で、どの程度改善されたか記入してください。）

- 2 授業評価結果についての分析（「どんな問題点を見出し，その原因をどのように捉えたか」）
- 3 「上記の分析を踏まえた今後の授業改善に向けての具体的取り組み
- 4 授業改善に向けて必要だと思われる教育環境・条件整備上の課題
- 5 今回の授業評価の実施方法等に関する意見

#### 4 公開

学生による授業評価結果と教員の自己点検レポートについては，電子データと印刷物として学内で保管されており，自由に閲覧が可能である。また，個々の授業評価結果の詳細を除く，大学全体の評価結果については，大学の WEB で公開している。

### 3 全体の集計結果

#### 平成 29 年前期学生による授業評価 講評

平成 29 年前期の学生による授業評価結果の概要と講評を行い、授業改善のための基礎資料とする。

構成は、下記の通りである。

- 1 評価結果の概要と、特徴的であると考えられるポイントを指摘した。
- 2 評価結果の全体を表にまとめた。
- 3 設問ごとに各選択肢の選択率を円グラフで示した。

#### 1 概要

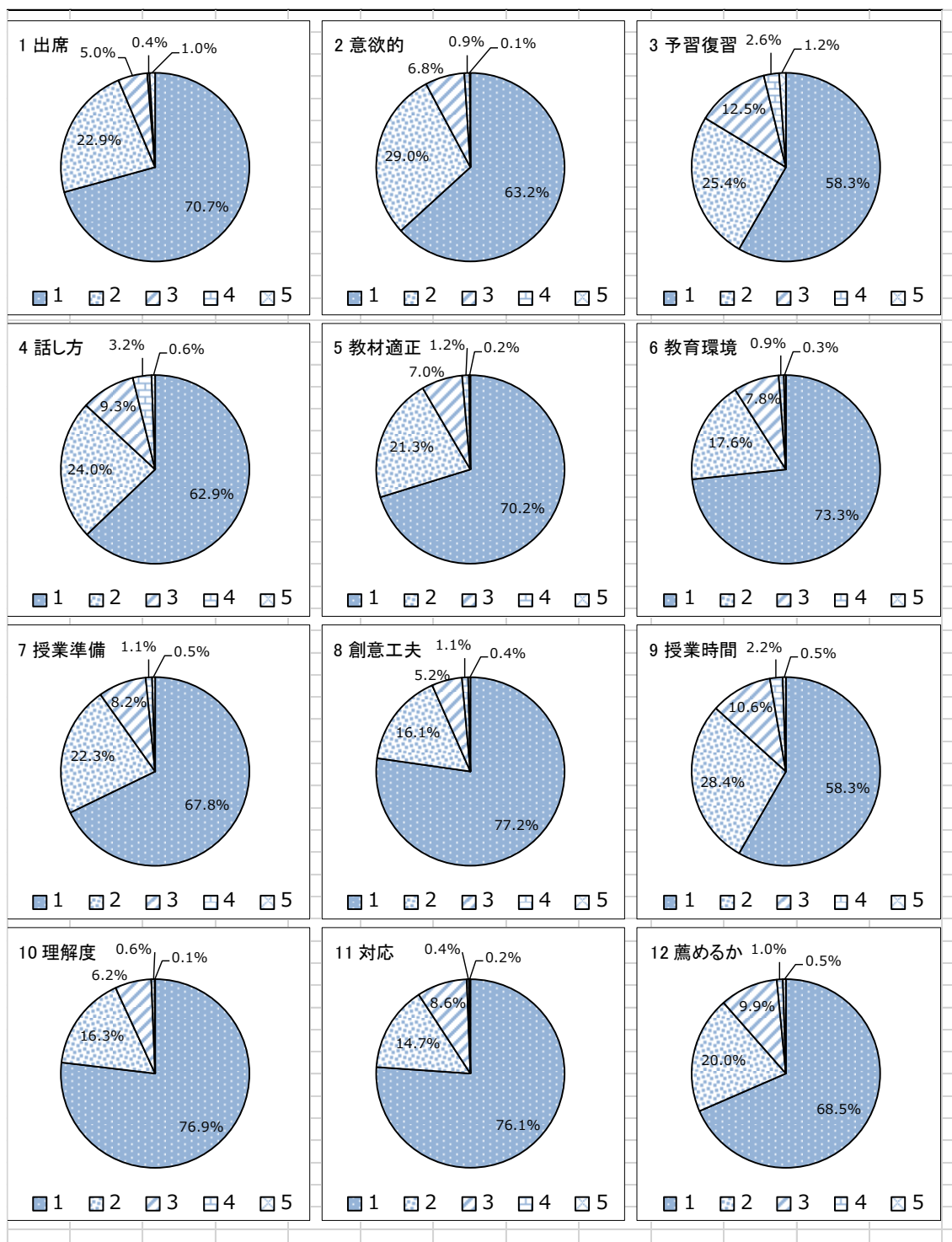
平成 29 年度前期の授業評価の結果としては、学生の出席や意欲、予習復習の状況は、9 割程度の学生が積極的に取り組んでいることがわかる。しかし、意欲的な取組みや、授業時間外での学習については、最も肯定的な評価が 6 割前後とどまっていることから、引き続き改善の余地があると考えられる。

教員の取り組みとしては、創意工夫や理解度、対応に対して 90%程度の学生が満足していて好評価であると思われる。比較的良くなかったのは授業時間でと授業準備であった。最も肯定的な回答が、授業準備で 7 割を下回り、授業時間では 6 割を切った。他の質問に比べて、この質問は、肯定的な回答率が低い傾向があるため、原因の解明を行い、対応を検討する必要があるかもしれない。

#### 2 評価結果全体のまとめ（評価は 5 段階で行なわれ、1 が最も高く 5 が最も低い。）

まとめ												調査票件数: 2939
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	出席	意欲的	予習復習	話し方	教材適正	教育環境	授業準備	創意工夫	授業時間	理解度	対応	薦めるか
1	2069	1858	1713	1848	2063	2152	1991	2268	1711	2256	2233	1996
2	670	852	747	706	626	518	656	473	834	477	431	584
3	147	199	368	273	207	229	242	153	311	183	253	290
4	11	27	77	94	34	26	32	31	64	17	11	30
5	28	3	34	18	7	10	15	11	16	2	7	15
	2925	2939	2939	2939	2937	2935	2936	2936	2936	2935	2935	2915

### 3 設問ごとの選択肢の選択率（1点が最高評価、3点が中間評価、5点が最低評価）



## H29年度 授業評価のための番号一覧

授業番号	講義名	学科
保育学科		
1000	美学	開講せず
1001	文学	保育・服飾美術
1002	国語表現	保育・服飾美術
1003	日本国憲法	保育・服飾美術
1004	生命科学	保育
1005	生命科学	服飾美術
1006	心理学	保育・服飾美術
1007	経営学	保育・服飾美術
1008	キャリアデザイン	保育・服飾美術
1009	情報機器の操作Ⅰ	保育
1010	情報機器の操作Ⅱ	保育
1011	英語Ⅰ(コミュニケーション)	保育
1012	英語Ⅰ(コミュニケーション)	服飾美術
1013	英語Ⅱ(コミュニケーション)	保育
1014	英語Ⅱ(コミュニケーション)	服飾美術
1015	英語Ⅲ	保育・服飾美術
1016	英語Ⅳ	保育・服飾美術
1017	地域基礎演習	保育・服飾美術
1018	健康科学概論(1/4) 及川	保育
1019	スポーツ(3/4) 及川	保育
1020	保育原理Ⅰ	保育
1021	保育原理Ⅱ	保育
1022	教育原理	保育
1023	児童家庭福祉	保育
1024	社会福祉	保育
1025	相談援助	保育
1026	社会的養護Ⅰ	保育
1027	社会的養護Ⅱ	保育
1028	発達心理学Ⅰ	保育
1029	発達心理学Ⅱ	保育
1030	教育心理学	保育
1031	幼児臨床心理学(注1)	保育
1032	子どもの保健Ⅰ	保育
1033	子どもの保健Ⅱ	保育
1034	子どもの食と栄養	保育
1035	家庭支援論	保育
1036	保育内容総論	保育

1037	保育内容の研究・健康(1)	保育
1038	保育内容の研究・健康(2)	保育
1039	保育内容の研究・人間関係	保育
1040	保育内容の研究・環境	保育
1041	保育内容の研究・言葉	保育
1042	保育内容の研究・表現Ⅰ	保育
1043	保育内容の研究・表現Ⅱ(1)	保育
1044	保育内容の研究・表現Ⅱ(2)	保育
1045	保育内容の研究・表現Ⅲ	保育
1046	保育内容の研究・表現Ⅳ	保育
1047	乳児保育概論	保育
1048	乳児保育演習	保育
1049	社会的養護内容	保育
1050	障がい児保育	保育
1051	保育相談支援	保育
1052	音楽Ⅰ(1) 別府	保育
1053	音楽Ⅰ(1) 進賀	保育
1054	音楽Ⅰ(1) 高須	保育
1055	音楽Ⅰ(1) 中田	保育
1056	音楽Ⅰ(1) 山	保育
1057	音楽Ⅰ(1) 田中	保育
1058	音楽Ⅰ(2) 別府	保育
1059	音楽Ⅰ(2) 進賀	保育
1060	音楽Ⅰ(2) 高須	保育
1061	音楽Ⅰ(2) 中田	保育
1062	音楽Ⅰ(2) 三川	保育
1063	音楽Ⅰ(2) 青木	保育
1064	音楽Ⅰ(2) 田中	保育
1065	音楽Ⅰ(2) 長岡	保育
1066	音楽Ⅰ(2) 山	保育
1067	音楽Ⅱ(1)	保育
1068	音楽Ⅱ(2)	保育
1069	音楽Ⅲ	保育



1070	図画工作(1)	保育
1071	図画工作(2)	保育
1072	幼児体育(1)	保育
1073	幼児体育(2)	保育
1074	児童文化	保育
1075	保育実習 I (1)	保育
1076	保育実習 I (2)	保育
1077	保育実習 II	保育
1078	保育実習 III	保育
1079	保育実習法 I	保育
1080	保育実習法 II・III	保育
1081	教職論	保育
1082	保育方法技術論	保育
1083	幼児教育課程論	保育
1084	教育実習	保育
1085	教育実習法	保育
1086	保育・教職実践演習	保育
1087	総合演習 安達	保育
1088	総合演習 金山	保育
1089	総合演習 溝手	保育
1090	総合演習 安形	保育
1091	総合演習 木戸	保育
1092	総合演習 土井	保育
1093	総合演習 眞次	保育
1094	総合演習 及川	保育
1095	総合演習 門田	保育
1096	総合演習 三川	保育
1097	総合演習 平岡	保育
1098	総合演習 別府	保育

授業番号	講義名	学科
服飾美術学科		
2000	教育学	服飾美術
2001	数学	服飾美術・保育
2002	情報処理演習Ⅰ	服飾美術
2003	情報処理演習Ⅱ	服飾美術
2004	ドイツ語Ⅰ	服飾美術 開講せず
2005	ドイツ語Ⅱ	服飾美術 開講せず
2006	フランス語Ⅰ	服飾美術
2007	フランス語Ⅱ	服飾美術
2008	健康科学概論(1/4) 渡辺	服飾美術
2009	スポーツ(3/4) 渡辺	服飾美術
2010	服飾芸術総論	服飾美術
2011	アパレル総論	服飾美術
2012	服飾文化史	服飾美術
2013	服飾造形論	服飾美術
2014	服飾造形実習Ⅰ 福村	服飾美術
2015	服飾造形実習Ⅰ 太田	服飾美術
2016	服飾造形実習Ⅱ	服飾美術
2017	服飾造形実習Ⅲ	服飾美術
2018	服飾造形実習Ⅳ	服飾美術
2019	パターンメイキング(CAD)Ⅰ 太田	服飾美術
2020	パターンメイキング(CAD)Ⅰ 太田	服飾美術
2021	パターンメイキング(CAD)Ⅱ 福村	服飾美術
2022	パターンメイキング(CAD)Ⅱ 太田	服飾美術
2023	アパレル企業実習	服飾美術
2024	服飾管理学	服飾美術
2025	服飾管理学実験	服飾美術
2026	染色加工学	服飾美術
2027	服飾繊維学	服飾美術
2028	服飾繊維学実験	服飾美術
2029	服飾材料学	服飾美術
2030	服飾材料学実験	服飾美術
2031	服飾人間環境学	服飾美術
2032	服飾人間環境学実験	服飾美術
2033	服飾人間工学	服飾美術
2034	身体科学論	服飾美術
2035	アパレル消費科学	服飾美術
2036	マーケティング論	服飾美術
2037	消費生活論	服飾美術
2038	服飾企画論	服飾美術

2039	マーケティング戦略論	服飾美術
2040	消費者調査法	服飾美術
2041	地域経済基礎	服飾美術
2042	繊維産業論	服飾美術
2043	まちづくり論	服飾美術
2044	地域まちづくり演習	服飾美術
2045	服飾デザイン論	服飾美術
2046	服飾デザイン演習	服飾美術
2047	モードデッサンⅠ	服飾美術
2048	モードデッサンⅡ	服飾美術
2049	テキスタイルデザインⅠ	服飾美術
2050	テキスタイルデザインⅡ	服飾美術
2051	CG基礎演習	服飾美術
2052	ファッションクリエーション論	服飾美術
2053	ファッションクリエーション演習	服飾美術
2054	手工芸	服飾美術
2055	美術史	服飾美術
2056	カラーコーディネート論	服飾美術
2057	染織Ⅰ	服飾美術
2058	染織Ⅱ	服飾美術
2059	染色	服飾美術
2060	ビジュアルデザインⅠ	服飾美術
2061	ビジュアルデザインⅡ	服飾美術
2062	ビジュアルデザインⅢ	服飾美術
2063	ライフスタイルポスター外演習	服飾美術
2064	基礎デッサン	服飾美術
2065	人体デッサン	服飾美術
2066	表現演習Ⅰ	服飾美術
2067	表現演習Ⅱ	服飾美術
2068	表現演習Ⅲ	服飾美術
2069	ベーシックデザインⅠ	服飾美術
2070	ベーシックデザインⅡ	服飾美術
2071	卒業研究 大原	服飾美術
2072	卒業研究 上村	服飾美術
2073	卒業研究 佐藤	服飾美術
2074	卒業研究 田中	服飾美術
2075	卒業研究 趙	服飾美術
2076	卒業研究 福村	服飾美術
2077	卒業研究 松内	服飾美術
2078	卒業研究 太田	服飾美術
2079	卒業研究 道明	服飾美術
2080	卒業研究 唐澤	服飾美術

授業番号	講義名	学科
保育臨床専攻		
3000	国語表現法演習	保育臨床専攻・服飾美術専攻
3001	スポーツ1	保育臨床専攻
3002	スポーツ2	保育臨床専攻
3003	生活福祉論	保育臨床専攻・服飾美術専攻
3004	子どもの人権教育論	保育臨床専攻
3005	教育行政論	保育臨床専攻
3006	教育映像表現演習	保育臨床専攻
3007	発達心理学特論	保育臨床専攻
3008	教育心理学研究法	保育臨床専攻
3009	生理心理学	保育臨床専攻
3010	心理学実験	保育臨床専攻
3011	児童文化学特論1	保育臨床専攻
3012	児童文化学特論2	保育臨床専攻
3013	音楽実技内容研究1	保育臨床専攻
3014	音楽実技内容研究2	保育臨床専攻
3015	幼児の運動遊び演習	保育臨床専攻
3016	幼児教育の社会学	保育臨床専攻
3017	比較教育特論	保育臨床専攻
3018	児童福祉特論	保育臨床専攻
3019	幼児教育課程特論	保育臨床専攻
3020	学童保育論	保育臨床専攻
3021	学童保育実践論	保育臨床専攻
3022	音楽教育指導法	保育臨床専攻
3023	子どもと家族の保育相談	保育臨床専攻
3024	小児の看護と保育	保育臨床専攻
3025	幼児健康支援学演習	保育臨床専攻
3026	専門英語文献講読	保育臨床専攻

3027	幼児の環境デザイン演習	保育臨床専攻
3028	保育内容特別演習(健康)	保育臨床専攻
3029	保育内容特別演習(造形表現1)	保育臨床専攻
3030	保育内容特別演習(造形表現2)	保育臨床専攻
3031	保育内容特別演習(劇的表現1)	保育臨床専攻
3032	保育内容特別演習(劇的表現2)	保育臨床専攻
3033	親子支援演習 I	保育臨床専攻
3034	親子支援演習 II	保育臨床専攻
3035	特別研究 安達	保育臨床専攻
3036	特別研究 金山	保育臨床専攻
3037	特別研究 溝手	保育臨床専攻
3038	特別研究 安形	保育臨床専攻
3039	特別研究 木戸	保育臨床専攻
3040	特別研究 土井	保育臨床専攻
3041	特別研究 眞次	保育臨床専攻
3042	特別研究 及川	保育臨床専攻
3043	特別研究 門田	保育臨床専攻
3044	特別研究 三川	保育臨床専攻
3045	特別研究 平岡	保育臨床専攻
3046	特別研究 別府	保育臨床専攻
3047	子育て支援体験実習	保育臨床専攻
3048	LD・ADHD教育特論	保育臨床専攻
3049	乳児保育特論1	保育臨床専攻
3050	乳児保育特論2	保育臨床専攻
3051	ASD教育特論	保育臨床専攻
3052	ADHD・ASD臨床実習	保育臨床専攻
3053	特別支援教育総論	保育臨床専攻
3054	障がい者の心理・生理・病理	保育臨床専攻
3055	障がい者指導法	保育臨床専攻

授業番号	講義名	学科
服飾美術専攻		
4000	色彩学	服飾美術専攻
4001	品質管理	服飾美術専攻
4002	ビジュアルアート論	服飾美術専攻
4003	造形表現論	服飾美術専攻・保育臨床専攻
4004	ドローイングⅠ	服飾美術専攻
4005	ドローイングⅡ	服飾美術専攻
4006	ビジュアルデザイン論	服飾美術専攻
4007	ビジュアルデザイン演習	服飾美術専攻
4008	立体制作Ⅰ	服飾美術専攻・保育臨床専攻
4009	立体制作Ⅱ	服飾美術専攻・保育臨床専攻
4010	造形表現	服飾美術専攻
4011	情報処理論	服飾美術専攻・保育臨床専攻
4012	情報ネットワーク論	服飾美術専攻 開講せず
4013	プログラミング演習	服飾美術専攻 開講せず
4014	生活文化環境論	服飾美術専攻
4015	生活情報論	服飾美術専攻
4016	ファッションデザイン論	服飾美術専攻
4017	デザインマネジメント	服飾美術専攻
4018	ファッションアート演習Ⅰ	服飾美術専攻
4019	ファッションアート演習Ⅱ	服飾美術専攻
4020	パターンメイキング論	服飾美術専攻
4021	服飾造形実技Ⅰ	服飾美術専攻
4022	服飾造形実技Ⅱ	服飾美術専攻
4023	服飾造形実技Ⅲ	服飾美術専攻
4024	手工芸論	服飾美術専攻
4025	手工芸演習	服飾美術専攻
4026	テキスタイルデザイン論	服飾美術専攻
4027	テキスタイルデザイン演習Ⅰ	服飾美術専攻
4028	テキスタイルデザイン演習Ⅱ	服飾美術専攻

4029	工芸染織	服飾美術専攻
4030	被服心理学	服飾美術専攻
4031	被服衛生学	服飾美術専攻
4032	被服生理学	服飾美術専攻
4033	被服生理学実験	服飾美術専攻
4034	染色実習	服飾美術専攻
4035	アパレルコンピュータ論	服飾美術専攻
4036	アパレル材料科学実験	服飾美術専攻
4037	繊維・ファッション産業論	服飾美術専攻
4038	地域経済論	服飾美術専攻
4039	衣服論	服飾美術専攻
4040	ライフプロダクト論	服飾美術専攻
4041	ライフプロダクト演習 I	服飾美術専攻
4042	ライフプロダクト演習 II	服飾美術専攻
4043	アパレル産業論	服飾美術専攻
4044	流通論	服飾美術専攻
4045	広告論	服飾美術専攻
4046	マーケティングコミュニケーション	服飾美術専攻
4047	アパレル経営論	服飾美術専攻
4048	アパレル産業研修	服飾美術専攻
4049	特別研究 大原	服飾美術専攻
4050	特別研究 上村	服飾美術専攻
4051	特別研究 佐藤	服飾美術専攻
4052	特別研究 田中	服飾美術専攻
4053	特別研究 趙	服飾美術専攻
4054	特別研究 福村	服飾美術専攻
4055	特別研究 松内	服飾美術専攻
4056	特別研究 太田	服飾美術専攻
4057	特別研究 道明	服飾美術専攻
4058	特別研究 唐澤	服飾美術専攻